

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営方針

事業活動を通じ人と企業のより良い出会いを生み出し、社会の活力向上に貢献する役割を果たし、企業価値向上に努める。

2 中長期の経営戦略

1. 経営体制の刷新

新たな経営体制に移行し事業ポートフォリオの再構築を図る

3. 海外成長戦略

インド、ベトナムにおいて中長期的な経済成長と人材ビジネスの成長機会を捕捉

2. ガバナンスと意思決定

コーポレート・ガバナンスの強化および経営の意思決定の迅速化を推進

4. 市場対応

求職者と採用企業のサービス利用の多様化や選別への対応を強化

3 対処すべき課題

① 生産年齢人口減少への対応

- ・ 少子高齢化による労働力不足が急速に進行中
- ・ 労働市場のミスマッチにより中小企業を中心に採用難や人件費高騰が発生
- ・ 労働供給の構造的課題は今後さらに深刻化の見込み

② 事業環境の急速な変化

- ・ 雇用の流動性の高まりと人材獲得競争の激化
- ・ 中期経営計画（2027年3月期最終年度）の大幅見直しが必要
- ・ 経営方針および事業戦略の見直しが喫緊の経営課題

③ 海外市場の不確実性

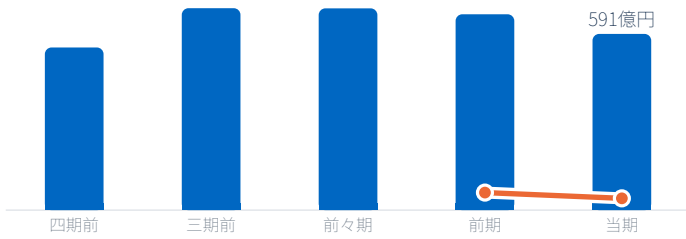
- ・ 世界経済における摩擦や分断の影響で採用活動が縮小・停滞中
- ・ インド、ベトナムではIT・テクノロジー分野の人材ニーズは依然高い

面接で使えるポイント

- ・ 生産年齢人口減少による労働力不足という社会課題に、人材ビジネスを通じて貢献する使命を持つ企業
- ・ インド、ベトナムにおける高い経済成長を背景とした人材ビジネスの成長期待に対応する事業展開
- ・ 2027年3月期に向けた経営体制刷新と事業ポートフォリオ再構築で、急速に変わる市場環境に対応する組織

証券コード 4849

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
591億円営業利益率
6.7%財務健康度
71点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 44.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
540万円

サービス業内 337位/524社

平均年齢
31.0歳

サービス業内 495位/527社

平均勤続
4.0年

サービス業内 395位/527社

女性管理職
23.7%

サービス業内 141位/371社

男性育休
50.0%

サービス業内 235位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 神戸市、エンの『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』で「イ

要するに
インターネットを活用した人材サービスを専門とする上場企業

主力事業・セグメント

- サービス業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- 財務健康度71点と財務基盤が健全
- 将来性評価は晴れ時々曇り
- 東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

